

博物館概論

担当教員 知念 勇

配当年次 2年

単位区分 必

関連資格

備考

開講時期 前期

授業形態 一般講義

単位数 2.0

【授業のねらい】

博物館は、歴史・芸術・民俗・産業・自然科学などの資料を収集保管し、調査研究して、展示し教育的・文化的なサービスを行い、利用者に親しまれる生涯学習施設として位置づけられている。

博物館及び博物館活動を概念的に理解するために、博物館と何か、博物館法の趣旨、博物館発達史などとともに、博物館の基本的な機能である資料収集・整理保管・調査研究・教育普及の有機的関連性などについて講義する。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	博物館とは
2	博物館の種類
3	世界の近代博物館発達史
4	日本の近代博物館発達史
5	沖縄の博物館発達史
6	博物館法の趣旨①
7	博物館法の趣旨②
8	博物館機能及び構成論
9	博物館の調査研究
10	博物館の教育普及活動
11	展示論
12	博物館と生涯学習
13	地域施設としての博物館
14	これからの博物館
15	テスト
16	

【履修上の注意事項】

特になし

【評価方法】

テストと出席状況を参考にして評価を行う。

【テキスト】

なし、講義内容と関連する資料ををコピーして随時提供する。

【参考文献】

諸澤正道 編「開かれた博物館をめざして」東京国立科学博物館 平成3年／加藤有次他編『博物館学概論』新版博物館講座 1 雄山閣出版 平成12年／『学芸員の仕事』神奈川県博物館協会編発行 岩田屋社 2006年

博物館資料論

担当教員 知念 勇

配当年次 2年

単位区分 必

関連資格

備考

開講時期 後期

授業形態 一般講義

単位数 2.0

【授業のねらい】

資料（もの）のない博物館は存在しない。博物館資料は博物館活動を行うためには基本的なものである。本講義では、博物館資料の概念、資料収集の意義づけや、調査研究と資料収集の関わり、博物館資料の保存と活用について講義する。とりわけ資料の保存と活用については収蔵機能の重要性とともに博物館業務の具体的な保存技術の実例などの映像などを使って講義を進める。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	博物館資料とは
2	一次資料と二次資料
3	調査研究と博物館資料
4	博物館収蔵施設設備の条件
5	博物館資料の保存（光の影響）
6	博物館資料の保存（温度と湿度）
7	博物館資料の虫菌対策について（IPM）
8	博物館資料としての文化財
9	人文系博物館と自然科学系博物館における資料の保存と活用
10	資料の受け入れのプロセス
11	博物館資料の修理
12	博物館資料の害虫駆除
13	保存科学と資料の保存
14	重要文化財公開促進事業実施要項
15	テスト
16	

【履修上の注意事項】

特になし

【評価方法】

テストと出席状況を参考にして評価を行う。

【テキスト】

なし、講義と関連する資料をコピーして随時提供する。

【参考文献】

加藤有次他編集『博物館資料論』新版博物館学講座5/江本義理 著『文化財を守る』アグネ技術センター/沢田正昭 著『文化財保存ノート』近未来社/杉山真紀子 著『博物館の害虫防除ハンドブック』雄山閣出版

視聴覚教育メディア論

担当教員 翁長 直樹

配当年次 2年

単位区分 必

関連資格

備考

開講時期 前期

授業形態 一般講義

単位数 2.0

【授業のねらい】

デジタルメディアの普及、情報化の進展にともない博物館・美術館におけるメディアの利用内容、形態も変化しつつある。本講座では音声から文字、活字、映像そして今日のインターネットまで、メディアの歴史的な変遷、その思想的背景について学ぶ。特に今日のもっとも重要な映像を中心に学び、視聴覚的発想を理解する。また現代の博物館・美術館の役割を考える。

【授業の展開計画】

メディアの歴史と思想的背景について学ぶ
 メディアの種類と構造、役割について理解する
 現代社会におけるメディアの現状と課題について新聞等を活用して学ぶ
 博物館・美術館の歴史と現状を理解する
 博物館・美術館におけるメディア利用の役割と事例について学ぶ
 特に今日最大のメディアである映像を毎回視聴し、理解を深める

- 1 オリエンテーション
- 2 メディアとは何か
- 3 メディアの変遷 文字 図像 音声 写真 映像
- 4 メディア論の現在 マクルーハンを中心に
- 5 メディアを読む 主に写真、テレビ、映像を中心に
- 6 写真メディアについて
- 7 テレビメディアの今日
- 8 映像メディアについて (1) ドキュメンタリー
- 9 映像メディアについて (2) 教育的映像
- 10 映像メディアについて (3) コマーシャル
- 11 映像メディアについて (4) 映画
- 12 映像メディアについて (5) テレビドラマ
- 13 現代メディア社会の現状と課題

授業の形式：講義、視聴ノート等。

【履修上の注意事項】

【評価方法】

授業毎の視聴ノート、レポートによる。

【テキスト】

特にテキストは指定しない。

【参考文献】

関連分野の参考書リストは講義中に配布する。

博物館経営論

担当教員 稲福 政斉

配当年次 2年

単位区分 必

開講時期 後期前半

授業形態 一般講義

単位数 1.0

関連資格

備考

【授業のねらい】

【授業の展開計画】

【履修上の注意事項】

【評価方法】

【テキスト】

【参考文献】

博物館情報論

担当教員 豊見山 愛

配当年次 2年

単位区分 必

開講時期 後期後半

授業形態 一般講義

単位数 1.0

関連資格

備考

【授業のねらい】

【授業の展開計画】

【履修上の注意事項】

【評価方法】

【テキスト】

【参考文献】